

主 编 刘凤高
副主编 张静茹

日语

常用动词用法辞典

RIYUCHANGYONGDONGCI
YONGFACIDIAN



吉林教育出版社

常用动词用法辞典

主 编 刘凤嵩

副主编 张静茹

吉林教育出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语常用动词用法辞典/刘凤嵩主编. —长春:吉林教育出版社,1999.7(2001.12重印)

ISBN 7—5383—3837—3

I. 日… II. 刘… III. 日语—动词—词典

IV. H364.2—61

中国版本图书馆CIP数据核字(2001)第074114号

责任编辑:张岩峰

封面设计:王国擎

出版:吉林教育出版社(长春市同志街55号 邮编:130021)

发行:吉林教育出版社

印刷:吉林电力职工大学印刷厂

开本:787×1092毫米 1/32 印张:28 插页4 字数:833千字

版次:1999年7月第1版

2002年1月第2次印刷

印数:3 001—11 000册

定价:40.00元

前 言

动词是日语的核心。在日语语言实践中，常用动词更是占据了十分重要的地位。掌握这些动词的用法乃是能否学好日语的关键。作为一次尝试，天津外国语学院日语系在吉林教育出版社的大力支持下，于1996年立项并着手编写这部《日语常用动词用法辞典》。经过近三年的努力，今天终于完成了。

这部辞书是在借鉴了国内外的最新研究成果，并对日语常用动词的使用方法进行了深入的、探索性研究的基础上编写而成的。

首先，本辞典收入的1500多个词条是在参考了《日语能力测试出题标准》(1、2级词汇表)、《新明解国语辞典》以及《标准日本语》等教科书中出现的最常用动词的基础上，充分考虑了中国人学习日语时的难点，经过细致的归纳整理，并按照其日常使用频率的多少，经反复筛选而确定的。

其次是每个词条均由‘条目’‘音调’‘释义’‘辨析’‘形态’‘复合动词’‘惯用句’等几个主要部分组成。动词的常用搭配以及基本句型分别用底线标示在各条例句中。以译文加注释的形式阐明了常用同、近义动词的用法辨析。其目的就是使读者能准确地掌握日语常用动词的意义及其使用方法。

综上所述，本辞典具备如下五大特色：

1. 精选了中国人在学习日语中较难掌握的，而在日语中又是最常用的动词1500多条。
2. 用底线标明了例句中的基本句型、常用搭配部分，简明扼要，实用性强。从而，使动词的基本用法以及搭配一目了然。
3. 精选的例句突出了释义性以及用法的示范性，并且通

俗易懂、实用性强。

4. 以译文加注释的形式,对常用同、近义词的使用区别作了简明扼要的辨析,从而使读者能够在阅读中自然地领悟到同、近义词的正确用法。
5. 对动词的形态(被动、使动、可能、持续、存续、意志、命令)搭配作了简明扼要的阐明。

本辞典是为具有一定水平的日语学习者而编写的一部基础工具书。不仅可供读者查阅时使用,同时还具有一定的可读性。适合广大日语学习者和从事日语翻译、教学及科研的工作人员阅读使用。

在本辞典的编写过程中,始终得到了在天津外国语学院任教的日本专家的热情指导和帮助。日本千叶大学教授木村先生百忙之中欣然为本辞典撰写了序言。陈正大教授不顾年事已高,阅读了本辞典的书稿并提出了宝贵意见。吉林教育出版社的编辑戴宇先生自始至终给予了我们大力的支持和帮助。天津外语学院日语系的领导也为本辞典编写工作的顺利进行提供了各方面的支持和帮助。在此一并表示诚挚的谢意。

这部辞典是天津外国语学院日语系的科研项目之一。尽管全体编写人员尽了最大的努力,但是由于时间仓促、水平有限,不足甚至错误之处在所难免。我们恳切希望国内外专家及广大读者给予批评、指正。

天津外国语学院日语系
《日语常用动词用法辞典》编写组

1999年5月

序

日本語は、世界の言語の中でも極めて単語数の多い言語であると言われる。しかし、話し言葉にしても書き言葉にしても、日常生活において多用される語にはおのずから一定の範囲がある。そして、それらの語の重要な部分を動詞が占めている。基本的な動詞は単独で、また他の語と結び合って、幅広い意味を表し、多様な動作・作用あるいは諸種の存在・状態に関する豊かな表現を可能にするのである。

本書は、中国のすぐれた日本語研究者および教育者が、周到な準備のもとに作業を進め、十分な検討を重ねて作成したものである。所収の1540余語は、日本語の諸種の辞書・教科書と、更に「日本語能力試験」の「1、2級語彙表」の語を視野に入れつつ精選した基本動詞である。各語はその解釈全般にわたり、今日までの研究成果を踏まえて、すべての語が立体的、総合的に把握できるよう記述されている。いま、気がつくままに他書にない特色の二、三を挙げてみたいと思う。

まず見出し語から見ていくと、アクセント、自・他動詞の別、活用などが記されるのはもとよりのことだが、自動詞にはそれに対応する他動詞、他動詞にはその自動詞が記されているのが目につく。「うむ【生む】」には「生まれる」、「こわれる【壊れる】」には「壊す」のごとくである。それらは一組のものとして覚えることが学習上有効であろうし、そこからまた、たとえば「うちの猫が子を生んだ。」「うちの猫に子が生まれた。」という二つの表現が成り立つことを知ることができる。そして、それらの「…が…を～」「…に…が～」のような、ある文型を組み立てる助詞の類にすべて下線をつけて注意を喚起していることにも、学習者の立場

に立った懇切な配慮がうかがえるのである。

「こわれる【壊れる】」の語を見ると、「辨析」の欄があり、類義語「くずれる【崩れる】」との意味・用法の差異が、「時計・塀・崖・天気・計画・縁談」の6語を主語とする例文によって明らかにされている。また「形態」の項目には、ウ・ォ・イス（受動態・使役態・可能態）、アスペクト（テイル形・テアル形）などの形を挙げ、それらの言い方が成り立つか、成り立たないか、また成り立つとすればどういう意味を表すかが示されている。アスペクトで言うと、「壊れる」のテイル形「壊れている」は‘动作的结果’の残存を表すが、「壊す」のテイル形「壊している」は‘动作正在进行中’であることが分かる。またテアル形「壊れてある」は‘无’、「壊してある」は‘动作结果的持续’と記されている。この「形態」の項目をすべての語に付しているのは、まことに意欲的な試みであると言えよう。

挙例は以上にとどめるが、一つの動詞をできうる限り総合的に理解させようという配慮が随所に見られ、的確な語釈、豊富な例文、そのきめ細やかな記述は、まさに「かゆい所に手が届く」ものである。一読し、しばしば「目から鱗が落ちる」思いを味わった。これは、ただ必要な単語だけを「引く」ための辞書ではなく、その一語一語を玩味して「読む」ための辞書と言うべきかもしれない。

ともあれ、本書によって学習者の日本語に関する知識・能力が確実に高まり、深まるはずである。それは日本語という「言葉の海」に力強く漕ぎ出すための最良の櫓となり舵となるであろう。このすぐれた辞書の誕生を心から喜び、その執筆と編集に当たられた天津外国語学院日本語学部の諸先生に深い敬意を表しつつ、筆をおく。

1998年5月

千葉大学教授 木村秀次

凡 例

一、编写方针

(一) 每个条目均按‘条目’、‘音调’、‘书写法’、‘词性’、‘相对应的自/他动词’、‘反义词’、‘释义’、‘辨析’、‘形态’、‘复合动词’、‘惯用句’的顺序进行编写。

(二) 条目的释义尽量译成对译词，并根据需要添加解释性注释，以便使读者准确地把握其意义。

(三) 注重例句的可靠性，体现例句的示范性及其用法的代表性。并用底线标明动词的基本句型及常用搭配。

(四) 以译文加注释的形式对常用动词中的同义词、近义词用法辨析作出简明的解释。

(五) 简明扼要地阐明动词的形态(被动、使动、可能、持续、存续、意志、命令)接续。

二、体例说明

(一) 条目按五十音图顺序排列，并用黑体平假名表示。

例：**こわ・れる**

(二) サ变动词条目有两种表示法。‘值する’一类的サ变动词条目的表示法如下。

例：**あたい・する**①【**値する**】

其他的サ变动词条目均以平假名词干、音调、书写法后加‘-する’的形式表示。

例：**かいさい**①【**開催**】-する

(三) 外来语サ变动词条目，以片假名词干、音调、外来语原文后加‘-する’的形式表示。

例：**ストップ**②〔stop〕-する

(四) 音调用‘①①②③④⑤…’表示，详见附录‘音调一览’。

(五) 条目的书写法用‘【 】’表示, 有两种以上写法时, 其间用‘・’隔开。‘〈’表示常用汉字以外的汉字。‘《’表示该读法不属于常用汉字的音训。

例: 【似合う】

【戦う・闘う】

【〈叱る〉】

【《応える》】

サ变动词条目, 在‘【 】’中注明汉字。

例: 【挨拶】

外来语条目, 在‘()’中标出原文, 除英语外均注明了语种。

例: start (德 arbeit 法 sabotage)

(六) 动词的词性在‘()’中表示, 详见‘词类略语’。

(七) サ变动词只收入‘动词’及部分常用的‘名词’用法, 释义依‘动词用法’、‘名词用法’的顺序排列, 形容动词等用法一律不收入。

(八) 与条目相对应的自动词、他动词用〔(自) / (他) 动词〕表示。

例: すむ①【済む】(自・五段)〔(他) 済ます〕

(九) 反义词用‘↔’表示。针对某个释义的反义词均标在相应的释义部分之后, 反义词适合条目的所有释义时, 标在该条目的‘相对应的自/他动词’之后。

(十) 当某一词既是自动词又是他动词时, 用‘I、II’另起一行表示。自动词在先, 他动词在后。

(十一) 释义用‘①②③…’表示。各项中的分项目用‘①②③…’表示。

(十二) 例句用‘△’表示。例句与译文之间用‘/’隔开。例句中与条目词干重复的部分用‘～’表示。特殊变化动词以及不分词干、词尾的动词不使用‘～’。

(十三) 动词的句型、常用搭配用‘底线’分别在例句中

表示。动词有活用时，底线标到动词活用形（促音/拨音）为止，动词无活用时底线标到词尾。

（十四）同、近义词的辨析用‘【辨析】’表示。辨析说明采用例句、译文加注释的形式。同、近义词以及有关例句之间用‘|’隔开。有两种以上书写法时，其间用‘、’隔开。例句后‘（ ）’中的词可与前一个词替换使用。译文后‘（ ）’中的内容是对该词使用方法及其意义的补充说明。‘〈无〉’表示没有此用法。‘*’表示该词不常用。‘△’仍表示例句。例句与译文之间用‘/’隔开。

（十五）形态部分用‘【形态】’表示。各种形态均用假名表示。‘（被动）、（结果的持续）、（…）’等表示形态的种类及意义。其中，‘（动作正在进行中）’的‘动作’也包含‘作用’之意。‘可’表示可以使用。‘无’表示完全不用。‘很少’表示不常用。

（十六）复合动词用‘【复】’表示，例词全部标出，不使用‘～’，例词前加‘△’。复合动词与译词之间用‘/’隔开。

（十七）条目具有补助动词用法时，将其作为该词条的一项释义单独列出，并注明‘（接动词连用形，组成复合动词表示）…’。此项中只列举例词，例词前加‘△’，例词全部按书写法标出，不使用‘～’。例词与译词之间用‘/’隔开。

（十八）惯用句用‘◇’表示，惯用句中不使用‘～’。惯用句与译文之间用‘/’隔开。

（十九）在难读汉字后，用1/4角平假名分上下两列注明读音。

例：縁談 えんだん
大略 たいりゃく
仰望 えいぼう

三、标点符号

（一）句号‘。’

1. 用于每项释义的译词或每条译文、译词的结束。
2. 在表示意义或用法说明的‘()’内,最后的句号从略。

(二) 逗号 ‘,’

1. 表示释义译词之间的停顿。
2. 表示一句话中的停顿,中日文兼用。

(三) 顿号 ‘、’

1. 表示中日文词与词、词组与词组之间的并列。
2. 表示中日文短句的并列。
3. 用于隔开括号里的中文同类词。

(四) 间隔号 ‘·’

1. 表示动词条目的词干和词尾之间的间隔。
2. 书写法‘【 】’内有两种以上写法时用间隔号隔开。
3. 用于隔开括号里的日文同类词及并列的反义词。
4. 词性略语的‘()’内不同词性之间、词性与活用型之间使用间隔号。

例: (自・上一段)

(名・他・サ变)

(五) 分号 ‘;’

用于表示词、句的并列 (主要用于释义与形态部分)。

(六) 省略号 ‘…’

表示文中的省略部分,中日文兼用。

(七) 波浪号 ‘~’

表示例句中与条目词干重复的部分。

(八) 引号

1. 用中文行文时,无论引用的是中文还是日文都用‘ ’。
2. 用日文行文时,无论引用的是中文还是日文都用‘ 「 」 ’。

(九) 黑方括号 ‘【 】’

表示条目的书写法及辨析栏目。

(十) 双方括号 ‘〔 〕’

用于表示形态、复合动词及外来语条目的原文。

(十一) 圆括号 ‘()’

1. 表示动词词性。
2. 表示词义的补充说明。
3. 表示对例句、译文等的解释性说明。
4. 表示可以省略或可有可无的部分。

(十二) 尖括号 ‘〈 〉’

用于辨析中的‘〈无〉’。

(十三) 中括号 ‘[]’

1. 表示相对应的自、他动词。
2. 表示同一动词的另外一种说法。
3. 表示‘辨析’中参考词的‘书写法’。
4. 表示动词的各种形态

(十四) 书名号

用中文行文时用‘《 》’表示，用日文行文时用‘『 』’表示。

(十五) 其他

1. ‘◇’表示参考另一词。
2. ‘↔’表示反义词。
3. ‘/’用于例句、例词等与译文之间的间隔。
4. ‘|’用于表示辨析中的同、近义词及其辨析例句之间的间隔。
5. ‘△’表示例句、例词。
6. ‘◇’表示谚语、惯用句。
7. ‘-’表示加‘する’组成サ变动词

四、词类略语

(自・五段) 自动词五段活用

(他・五段) 他动词五段活用

(自・他・五段) 自动词、他动词五段活用

- (自・上一段) 自动词上一段活用
- (他・上一段) 他动词上一段活用
- (自・他・上一段) 自动词、他动词上一段活用
- (自・下一段) 自动词下一段活用
- (他・下一段) 他动词下一段活用
- (自・他・下一段) 自动词、他动词下一段活用
- (他・下二段) 他动词下二段活用
- (自・サ变) 自动词サ行变格活用
- (他・サ变) 他动词サ行变格活用
- (名・自・サ变) 名词・自动词サ行变格活用
- (名・他・サ变) 名词・他动词サ行变格活用
- (名・自・他・サ变) 名词、自动词、他动词サ行变格活

用

- (力变) 力行变格活用
- (自) 与他动词相对应的自动词
- (他) 与自动词相对应的他动词
- (语) 语法
- (喻) 表示比喻的用法
- 法 来源于法语的外来语
- 德 来源于德语的外来语

总 目

凡例	1
辞典正文	1
附录	801
一、音调一览	801
二、动词活用表	802
三、助动词活用表	806
四、难检字索引	810
五、汉字拼音索引	812
六、条目索引	847

あ ア

あいさつ①【〈挨拶〉-する(名・自・サ変)

①(与人见面或分别时的)寒喧,应酬。△子供たちは「おはよう」と元気よく～した/孩子们精神饱满地说:‘你早!’。△彼とちょっと～を交わした/跟他打了个招呼。△彼はちょっと頭を下げてわたしに～した/他向我点头致意。

②(仪式、集会、就任等场合的)致词。△開会の～をします/致开幕词。△一言ご～を申し上げます/请允许我说几句话。△転任の～に回る/(调动到新岗位后)各处走访一下。

③回话,通知。△知らせたの～になんの～もない/通知了,可是没什么回话。△来ないのなら一言～ぐらいあってもよさそうなのだ/如果不来也该说一声。△そう言われて～に困った/叫人家那么一说,我真是无言以对。

〔形态〕〔あいさつされる〕(被动)可〔あいさつさせる〕(使动)可〔あいさつできる〕(可

能)可〔あいさつしている〕(动作正在进行中)可〔あいさつしてある〕无〔あいさつしよう〕(意志)可〔あいさつしろ〕(命令)可

あい・する③【愛する】(他・サ変)

①喜爱;热爱;珍爱。△父は家族を一番～している/父亲最喜爱家人。△彼は友人の誰からも～されている/所有的朋友都喜欢他。△お前を～すればこそしかるのだ/正因为疼你才责备你呢!

②(对异性的)爱恋。△彼は君を～していた/他喜欢过你。△彼女は～する夫を失った/她痛失爱慕的丈夫。

③爱好,喜好。△心から平和を～する/由衷地爱好和平。△花を～する人は悪い人ではない/喜爱花的人不是坏人。△旅(音楽)を～していた/喜好旅行(音乐)。

〔形态〕〔あいされる〕(被动)可〔あいさせる〕(使动)很少〔あいせる〕(可能)可〔あいして

いる〕(心理状态的持续)可
〔あいしてある〕无〔あいそ
う〕(意志)可〔あいせよ〕(命
令)可

あ・う①【合う】(自・五段)

①(河流)汇合;(视线)相遇。
△二つの川がこの地点で～
う/两条河流在此处汇合。△洋
子の目と弘の目が～う/洋子
和弘的目光相遇。

②合适,适合。△この靴は大き
すぎて、わたしの足に～わな
い/这双鞋太大,我穿着不合
适。△わたしは洋服よりも着
物のほうが～う/比起穿西装,
我更适合穿和服。△この料理
はお口に～いますか/这菜适
合您的口味吗?

③一致,相符。△彼の話はつじ
つまが～わない/他的话前言
不搭后语。△この訳文は原書
の意に～わない/这个译文和
原文的意思不一致。△あの二
人は話が～う/他俩谈得来。△
意見(考え)が～う/意见(想
法)一致。

④无误,正确。△この時計は時
報じょうに～っている/这个表与
报时一样。△計算がどうして
も～わない/怎么算也不对。△
答えがぴったり～った/答案准
确无误。

⑤(以‘合わない’的形式表
示)不合算,划不来。△好意で

したのに恨まれたのでは～
わない/被恩将仇报真是划不
来。△割りの～わない仕事/吃
亏的差事。

⑥(接动词连用形,组成复合动
词表示)一块儿…、一同…、互
相…。△話し合う/会谈,协商。
△学び合い,助け合う/互相学
习,互相帮助。

〔形态〕〔あわれる〕(被动)无
〔あわせる〕(使动)无〔可用他
动词‘合わせる’来表示使役〕
〔あえる〕(可能)无〔あっている〕
(表示状态;动作的结果)可
〔あってある〕无〔あおう〕(意
志)无〔あえ〕(命令)无

あ・う①【会う・く逢う】(自・
五段)

①见面,会见。△またお～いし
ましょう/再会! △彼は部屋に
閉じこもって誰とも～わなかつ
た/他闭门在屋,谁也不见。△
明日の朝,友達と駅で～うこ
とになっている/定好明天早晨
在火车站与朋友见面。

②遇见,碰到。△恵子は喫茶店
で恋人と～った/恵子在茶馆碰
到了恋人。△学生時代の友人
と道で偶然～った/在路上偶然
遇见了学生时代的朋友。

〔形态〕〔あわれる〕(被动)很
少〔あわせる〕(使动)可〔あ
える〕(可能)可〔あっている〕
(动作正在进行中;动作的结
果)可〔あってある〕无〔あお

う〕(意志)可〔あえ〕(命令)可

◇会うは別れの始め/相逢即为离别的开始。

あ・う①【遭う】(自・五段)

①遭遇,碰上。△にわか雨にってすっかりぬれてしまった/遇上阵雨,全身都淋湿了。△交通渋滞にって約束の時間に遅れてしまった/碰到交通阻塞,没有按约定时间赶到。

②遭遇,赶上。△父は途中で交通事故にった/父亲中途遭遇了交通事故。△まったくひどい目にった/真倒霉!

形态〔あわれる〕(被动)无〔あわせる〕(使动)可〔あえる〕(可能)无〔あっている〕(动作正在进行;动作的结果)可〔あってある〕无〔あおう〕(意志)无〔あえ〕(命令)无

あお・ぐ②【仰ぐ】(他・五段)

①仰,仰望。△天をいで大笑する/仰天大笑。△いで空を見る/仰望天空。↔俯うつく

②仰慕,尊敬,推崇。△師とぐ/仰慕为师。△この国の人々は彼を救国の英雄といでいる/这个国家的人们尊他为救国英雄。△彼を首領しやうりやうにぐ/推他当头头。

③请,求,求救。△ほとんどすべての原料を外国にいで

る/几乎所有的原料都依靠外国。△中央に指示をぐ/向中央请示。△みなさまのご助力をぎたい/请大家给予协助。

形态〔あおがれる〕(被动)可〔あおがせる〕(使动)可〔あおげる〕(可能)可〔あおいでいる〕(动作正在进行)可〔あおいである〕无〔あおごう〕(意志)可〔あおげ〕(命令)可
◇毒を仰ぐ/服毒(自杀)。

あお・ぐ②【扇ぐ】(他・五段)

(用扇子等)扇(风)。△寝ている子をぐ/给睡着的孩子扇风。△うちわで火をぐ/用团扇扇火。△あまり暑いので扇子でぎながら話を聞きました/因为天太热了,所以一边扇着扇子,一边听他说。

形态〔あおがれる〕(被动)可〔あおがせる〕(使动)可〔あおげる〕(可能)可〔あおいでいる〕(动作正在进行)可〔あおいである〕无〔あおごう〕(意志)可〔あおげ〕(命令)可

あお・る②【煽る】(自・他・五段)

①(风)吹动。△風が戸をる/风吹动门。△風にられてカーテンが揺れている/窗帘被风吹得直动。

②扇,扇(风)。△炉の火をる/扇炉火。△炭火すみをる/扇炭火。